

«ニフレル 10周年サステナブルアートプロジェクト始動!»

第1弾は、思い出のぬいぐるみを再利用する
「光るぬいぐるみオーナメントワークショップ」を開催

大阪府吹田市「EXPOCITY」で(株)海遊館が運営する、生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」は、2025年11月19日(水)に開業10周年を迎えます。これを記念したサステナブルアートプロジェクトの第1弾として、10月5日(日)に、シャンデリアアーティストのキム・ソンへさんとコラボした「光るぬいぐるみオーナメントワークショップ」を開催し、これに参加する各回25名、合計50名を募集します。



本イベントは「サステナブル」をテーマに、参加者が持ち寄った生きもののぬいぐるみや、使わなくなつたおもちゃをコラージュし、光るアート作品を制作するワークショップです。ニフレルのミュージアムショップで販売ができず廃棄予定だった規格外のぬいぐるみやハンカチ、カプセルトイの空のカプセルなども作品に組み合わせて再利用します。さらに、参加者は5年後の未来に向けた自分へのメッセージを書いて廃材カプセルに封入します。作品は、展示期間終了後に参加者のご自宅に返送します。

«10周年サステナブルアートプロジェクトについて»

本プロジェクトは、多種多様な素材を組み合わせてアート作品を生み出すキム・ソンへさんと、「多様ないのちと個性の繋がり」を展示テーマとするニフレルとの、「多様性」という共通点から実現しました。また、思い出のぬいぐるみや規格外商品などの使われなくなる素材を大切に活用したいという想いから、未来に繋がる「サステナブル」なプロジェクトを目指します。

【第1弾】ワークショップの開催 …10月5日(日)

【第2弾】クリスマスツリーの展示 …11月15日(土)~12月26日(金)

ワークショップで制作したオーナメントをキム・ソンへさんが組み合わせ、高さ約2.5mの巨大なクリスマスツリーに仕上げミュージアムショップに展示します。11月15日(土)9時30分より点灯式を行います。

【第3弾】新春飾りの展示 …12月27日(土)~2026年1月12日(月・祝)

ツリーをアップサイクルし、新春飾りとしてミュージアムショップやエントランスに展示します。

別紙にて開催概要をお知らせいたします。

【本件に関するお問合せは、下記までご連絡ください。】

(株)海遊館 生きているミュージアム NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 西前、渋谷
TEL:06-6876-2204 (平日 9:00~17:30) MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



別紙

■イベント概要・募集要項

開催日時: 2025年10月5日(日)
 午前の部: 10時30分~12時
 午後の部: 14時30分~16時
 開催場所: NIFREL(ニフレル)／大阪府吹田市「EXPOCITY」内
 対象: どなたでも参加可能(小学生以上推奨)
 ※小学生のお子様は保護者の付き添いが必要です
 定員: 各回25名
 ※満席になり次第受付を終了いたします
 参加費: 3,000円(作品返送料含む)
 ※ニフレル入館料が別途必要です。
 持ち物: ・生きもののぬいぐるみを3個程度
 ・使わなくなった生きもののおもちゃやキーホルダー
 (長辺15cm程度)
 応募方法: ニフレルホームページからメールにてご応募ください。
 お問合せ: NIFREL事務局 0570-022060(ナビダイヤル)



オーナメント作品のサンプル



ワークショップで使用するぬいぐるみや廃材など

■Kim Songhe(キム・ソンヘ) / シャンデリアアーティスト

東京生まれ。織田ファッショングループ専門学校卒業後、作家活動を開始しセレクトショップ「Loveless」での展示をきっかけに、シャンデリア作家として独立。以後、国内外の企業やブランドへの作品提供や、空間ディスプレイ、プロダクトデザインを手掛ける。2016年には初の作品集『TROPHY』を刊行し、ラフォーレ原宿で大型展覧会「トロフィー」を開催。ぬいぐるみや招き猫などをコラージュする独自のジャンク・コラージュは、観る者をめくるめくファンタジーの世界へと誘う。



《生きているミュージアム「NIFREL」施設概要》

【名称】 NIFREL(ニフレル)(館長:土井啓行)
 【運営会社】 株式会社海遊館(大阪市港区、社長:濱元博之)
 【所在地】 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内
 【営業時間】 平日 10:00~18:00
 土・日・祝 9:30~19:00
 9月13日(土)・14日(日)は、9:30~20:00
 ※いずれも最終入館は閉館の1時間前



【休館日】 年中無休 ※年に1回設備点検のための臨時休館あり

【施設内容】 展示ゾーン(いろいろふれる、わざにふれる、およぎにふれる、ワンダーモーメンツ、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる 合計8ゾーン)
 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200m²・112席)
 ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)

【交通】 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分

【駐車場】 約4,100台(EXPOCITY全体用駐車場)

以上

